

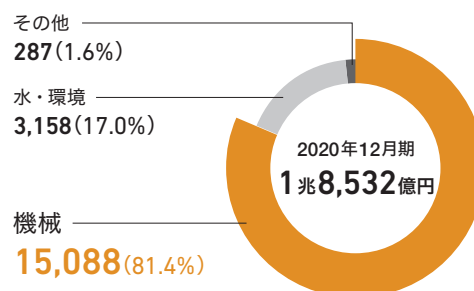
事業概況(機械部門)

2020年度の実績

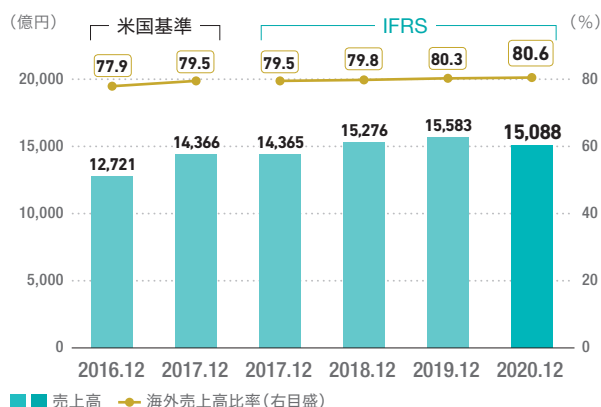
当部門の売上高は前期比3.2%減少して1兆5,088億円となり、売上高全体の81.4%を占めました。国内売上高は前期比4.4%減の2,929億円、海外売上高は前期比2.9%減の1兆2,159億円となりました。

当部門のセグメント利益は値上げ効果や米国の金利低下などの増益要因はありましたが、生産工場の損益悪化や、国内外での減収、円高の影響などにより、前期比11.5%減少して1,796億円となりました。

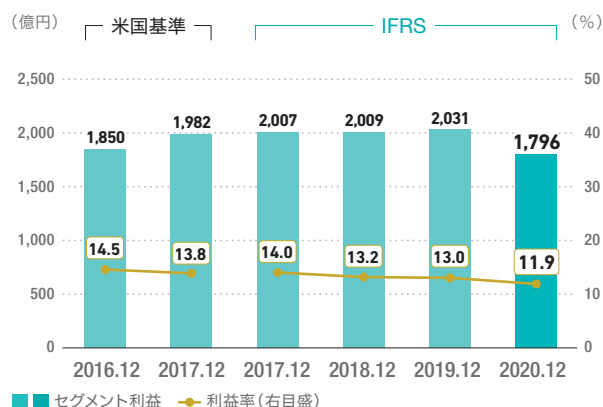
部門別売上高(億円)



売上高・海外売上高比率



セグメント利益・利益率



* 社内組織の変更に伴い、従来「機械部門」に含めていた「空調」を2020年12月期より「水・環境部門」に含めています。この変更に伴い2019年12月期についても同様の分類に組替再表示しています。

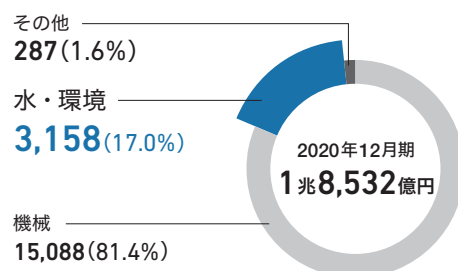
事業概況(水・環境部門)

2020年度の実績

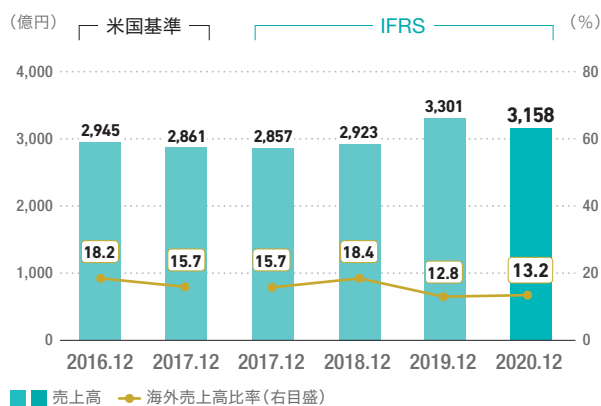
当部門の売上高は前期比4.3%減少して3,158億円となり、売上高全体の17.0%を占めました。国内売上高は前期比4.8%減の2,740億円、海外売上高は前期比1.0%減の418億円となりました。

当部門のセグメント利益は原材料価格が低下したものの、国内での減収やプラント建設コストの増加などにより、前期比7.9%減少して259億円となりました。

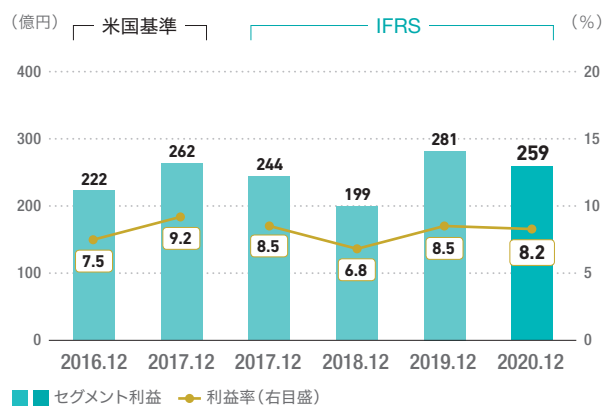
部門別売上高(億円)



売上高・海外売上高比率



セグメント利益・利益率



* 社内組織の変更に伴い、従来「機械部門」に含めていた「空調」を2020年12月期より「水・環境部門」に含めています。この変更に伴い2019年12月期についても同様の分類に組替再表示しています。